

A decorative border with floral motifs in the corners and horizontal lines at the top and bottom.

令和5年第1回富谷市議会臨時会

市長挨拶

令和5年9月14日

富谷市長 若生 裕俊

～『住みたくなるまち日本一』を目指して～

本日ここに、令和 5 年第 1 回富谷市議会臨時会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、議員の皆様方におかれましては、去る 8 月 20 日告示の市議会議員選挙において、ご当選されましたことに、心よりお喜びを申し上げます。

今回の選挙は無投票となりましたが、社会構造の変化が急速に進む中、議員お一人おひとりに対する市民の皆様への関心や期待は、これまで以上に大きくなるものと受け止めております。この 4 年の任期の間、議員皆様のご活躍を心から祈念申し上げます。

富谷市は、10 月 10 日に市制施行 7 周年を迎えます。

本年 6 月に民間調査機関が発表した「住みよさランキング 2023」で 4 年連続宮城県第 1 位に、7 月に大手不動産会社が発表した「街の住みこちランキング 2023」で 4 年連続東北第 1 位に位置付けられるなど、本市のまちづくりは継続的に高い評価を得ているところです。

しかしながら、少子高齢化の進展、コロナ禍以降のエネルギー・食料品等の物価高騰、^{そさえてい}Society5.0 の実現に向けた新たな取組など、現在の地方自治体を取り巻く課題は、ますます複雑化、多様化しており、その状況は、本市においても同様であります。

そのため、議会の皆様とは、地方自治を担う両輪として、富谷市の未来を描きながら、「住みたくなるまち日本一」の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えておりますので、議員各位に格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。